

議会活動の在り方検討特別委員会記録

招集（開催）年月日	令和4年3月16日（水）		
招集（開催）場 所	岩美町役場 全員協議会室		
出席 委 員	田中克美委員長、寺垣智章副委員長、橋本恒委員、升井祐子委員、吉田保雄委員、田中伸吾委員、宮本純一委員、川口耕司委員、澤治樹委員、柳正敏委員（副議長）		
欠 席 委 員	なし		
議 長 の 出 席	あり		
職 務 出 席 者	濱野議会事務局長		
傍 聴 者	なし		
開 会	10時59分		
記 録 者	議会事務局 中島書記		
調 査 事 項	別紙日程表のとおり		
協 議 の 経 過			
日 程	発 言 者	内 容	
開会	田中委員長	*起立、礼 始める。 足立議長あいさつを願う。	
	足立議長	進行してほしい。	
協議事項(1)	田中委員長	<p>協議事項を3つ挙げている。本日は文書を用意していないので、口頭でさせていただく。任期も残すところ数箇月となつた。定例会も6月議会の1回だ。6月議会に向けてどうするのかということが議論の中心になる。それを3つに分けて協議事項にしているところだ。</p> <p>6月定例会までの委員会活動ということで、あと1回の定例会で改選になるので皆も改選に向けた様々な活動も出てくると思う。それらを考慮しながら委員会の活動をどうするかという私の提案だが一つは、この2年余りのこの特別委員会の総括、振り返りを4月第2週、13日か14日ごろに特別委員会を開催してやってはどうかということだ。新聞情報の皆が次期も頑張るという認識も踏まえて、次につながるようにこの2年間の総括をしたいと思う。4月の第2週の委員会には総括のたたき台を私から出したいと思っている。</p> <p>二つ目は今期最後の議会となるし、有終の美を飾りたいというのもあるし、我々の活動の成果を出す最後の場でもあるので、6月議会に向けた一般質問の研修を行ってはどうかと。前回土山教授からも協力したいという気持ちを示していただいた。ただコロナの状況で直接来ていただけないかもしれないが、その場合はオンラインですることも含めて、研修会をもう一度やりたい。日にちは5月の第2週の連休明けの週でどうかと思う。この場で皆の同意が得られれば、4月に</p>	

		土山教授に連絡し、話を詰めていきたい。私の6月定例会までの委員会活動についての提案は以上だがどうか。
	澤委員	来期のことについては来期が決まった段階で進めたらいいと思う。
	田中委員長	そんなことは言っていない。
	澤委員	そう言った。
	田中委員長	この議会の活動は続くもので、次の期の活動につなげるという観点から総括をしようというのが考えだ。あれやれこれやれと次のことを決める話ではない。
	澤委員	つなげるということはしなさいということだろう。
	田中委員長	次に続けるということだ。特別委員会をもってやるかどうかは別だ。
	澤委員	メンバーが代わってしなくてもいいということもあり得るのか。
	田中委員長	次につながるという観点で総括ができるのはやってきた我々だ。それは新しい人がするものではない。次の人に縛る話ではない。 仮に我々が次に出るとしても今期は終わる。岩美町議会は人が代わっても続くので・・・。
	足立議長	澤委員、いいように解釈して進めよう。
	田中委員長	委員会としては4月の第2週と一般質問の研修会は5月の連休明けでどうか。
	田中伸吾委員	一般質問の研修会をもう最後だがするのか。
	田中委員長	やりたい。
	田中伸吾委員	改選が目の前に迫っていてそこで研修をするのはどうかと思う。改選が終わってからしたほうがいいのでは。
	田中委員長	またすればいい。それは次の方が決めることだ。
	田中伸吾委員	やりたいので皆の意見を伺うということか。
	田中委員長	今はそうだ。
	田中伸吾委員	私には委員長が決めてやる様に聞こえたものだから。
	田中委員長	やらなくてもいいということか。
	田中伸吾委員	私は途中から入ったのでこの在り方委員会についてもすべてを存じ上げているわけではない。入ってからは一般質問のことに特化してされているので、他にも議会だよりの中で挙げたことについても審議、報告をこの期で終えて、6月定例会では報告すべきではないかなというのが個人的な思いだ。
	田中委員長	それは最終報告書の作成のところで言う。
	田中伸吾委員	今まで審議してきたことはよく分からないので、私は蚊帳の外でいい。
	田中委員長	まあそれは分かる。2回の委員会活動についてはどうか。 1回目はこの2年間の総括、2回目は6月の一般質問を目指して研修会を行う。

	宮本委員	確認させてほしい。それをもって当委員会は終結するのか。それともその後にもう一度締めをするのか。
	田中委員長	<p>それは4月の委員会による。その際に総括的な話がでればそれはありだと思う。今からそれを予定するのは選挙活動も控えていて様々あるので、無理しない方がいいのではないかとの気持ちがある。そこは4月以降に委ねたい。</p> <p>そのような議論はおそらく総括しながら出てくる話だと思うので、提案があれば4月の委員会の時に提案してもらったらいいと思う。そのような含みをもった提案だ。</p>
	澤委員	予算の面が絡んでくると思うが、それは3年度予算で出すということか。それとも4年度の予算を使うのか。
	田中委員長	令和4年度だ。
	澤委員	先に使ってしまうということか。人が代わる可能性があるのに。
	田中委員長	令和4年度にするから4年度のを使うのだ。
	足立議長	澤委員、4年度になっているのに3年度の予算を使うのはあり得ない話だし。
	澤委員	しなくてもいい。極端な話、人が代わって予算がないということもあり得る。
	田中委員長	予算をつくればいい。必要だと思ったら要求すればいい。
	足立議長	まあ進めよう。
	田中委員長	先ほどの宮本委員の発言の含みも持たせて、2回の活動を委員会で行なうということでおろしいか。
	皆	よい。
協議事項(2)	田中委員長	<p>前回、まちづくりの会の会長と事務局長との意見交換の時に提起があったということで、その時に約束をしたという話をした。繰り返しになるが、議会だよりでその都度どんなことができているか書いてきたが、できてないことが見えないという趣旨の発言もあり、全体が見えるようなものにしてほしいということがあった。それはそうだろうと。3月議会の議会だよりの際に町民の皆さんに分かるように記事を書くと答えた。できていることとできていないこと、成果はでてないが取り組んだことの3つの類型で整理して、全体が見えるように2ページ使ってしてはどうかというそれだけの提起だ。議会だよりの原稿のチェックの時に皆さんも了解をもらっていくみたい。このようにしたいと思うがどうか。よろしいか。</p>
	皆	よい。
協議事項(3)	田中委員長	<p>実際にできた原稿は皆さん見てもらう。</p> <p>それから協議事項(3)最終報告書の作成についてだが、6月議会に向けてあと2回の活動も踏まえた報告書も6月議会に議長に提出することになると思う。その準備段階として4</p>

		月の委員会を位置づけたいと思う。この4月の第2週の議論を踏まえて私と寺垣副委員長、濱野事務局長と3人で主にまとめる作業をしたいと思う。もちろんその過程で議長の意見も入れて、全委員に目を通してもらう。必要ならば短時間でもそのための会を持つ。宮本委員の発言の会ではなく、文字通り報告書をまとめるためだけのものだ。そのような段取りでいきたいと思うがどうか。
	澤委員	今言われた2回の他にもう1回あるということか。
	田中委員長	必要であれば。たたき台で作ったものは未定稿ということで皆に渡して、みてもらい意見をいただく。その中でいろいろの方がいいとなれば、文書をまとめるだけの会を持つことになると思う。そのような段取りにしたいと思うがよろしいか。
	皆	よい。
	田中委員長	これまで皆と協議して前に進んできたこのやり方を最後まで貫いていきたいと思うので、協力をお願いする。協議事項については以上で終わる。 では、局長、その他について説明願う。
その他	濱野議会事務局長	12月8日に行われた研修会の動画が準備できたので、必要な方は議会事務局に声を掛けてほしい。お渡しするデータを準備している。4GBくらいの大きなデータなので、希望する方は容量の大きいUSBを準備いただきたい。貸出用のUSBも準備しているので相談願いたい。以上だ。
	田中委員長	以上で本日の必要な議題は終わった。
	足立議長	3点お願いする。 ①ウクライナへの決議書について本議会で決議したところだが、鳥取署から決議書を決議した経過、決議文をどこかへ送る気持ちがあるかということを尋ねられた。現段階では決議文はどこにも送らないと答えた。他町村も決議まで留めているので、岩美町議会としてこのウクライナに対するロシアによる侵攻についての反対決議をどう取り扱うか皆の意見を聞かせてほしい。
	濱野議会事務局長	現段階ではマスコミの取材を受けて日本海新聞に掲載されたのと町のホームページにて決議書の公開を行っている。以上だ。
	田中委員長	他の所はどうか。
	足立議長	県内でよいか。
	濱野議会事務局長	南部町が全国町村議会議長会のホームページに各町村の決議や要望や陳情などを掲載するページが作ってあり、そこで公開している。それから町のホームページに公開している。
	足立議長	決議書そのものを郵送することはしていない。
	柳委員（副議長）	意見書と違って関係省庁に取り次ぐことは考えられないの

		で、決議を行ったということにとどめるということで皆が理解すればいいのではないか。
	田中委員長	ウクライナ大使館だけに送ってはどうか。激励の意を込めて。
	柳委員（副議長）	それは町がすればいいことだと思う。
	足立議長	田中委員長のような意見もあるし、決議したに留めようという意見もある。他にも出すところがあると思う方は発言してほしい。
	田中委員長	さっき局長からあった全国町村議会議長会のホームページには少なくとも公表しよう。
	足立議長	それはそうしよう。県内の他町村はそのレベルだ。大使館等には県内どこもしていない。県内並みでよろしいか。
	皆	よい。
	足立議長	有志で寺西教育長の送別会を執行部が中心となり開催したいと思う。町長と話をして有志という形で強制はしない。病院事業管理者は病院の医師団の要望で出席は控えるようだ。これは了としている。皆の判断で出欠を決めて議会事務局に報告をお願いする。各自の判断でお願いする。あとは議会事務局に一任してほしい。
	皆	はい。
	足立議長	コロナ禍での緊急連絡先について、局長に説明させる。
	濱野議会事務局長	説明させていただく。コロナ禍の中で役場でも感染が疑われる範囲で保健所にまずリストを出すところから対策が始まる。職員も配布した表の項目に従って各課で取りまとめをして、有事に対応している。この表の右端のアスタリスクがついている部分が保健所に提出する情報だ。それ以下は町独自の対策で、どこまでかの対策を打つために家族構成まで提出しているところだ。コロナの感染もいつ起きてもおかしくない状況だ。議会でも改めて緊急連絡先の準備をしておきたいというのといざ何かあった時のために緊急連絡先も把握しておきたいと思うので、議長に相談し提案させていただいたところだ。以上だ。
	足立議長	あくまでも職員と同じレベルでの提案だ。
	澤委員	これはあくまでもコロナ用の緊急対応用の情報か。コロナが終息したら破棄するのか。
	濱野議会事務局長	そうだが、念のため緊急連絡先も把握しておきたいと思った。家族構成まで必要かどうかは議論いただきたい。
	足立議長	色々な意見はあると思うが、あくまでも職員並みということで理解願いたい。よろしくお願ひする。
	皆	了解した。
	足立議長	ではさせていただく。
	濱野議会事務局長	用紙をまた配付する。

	足立議長	もう一つ、義援金の金額の件だが皆で合わせた方がいいか、それとも個々でするか。
	田中委員長	まとめてすればいいのではないか。
	足立議長	もちろん事務局で預かるが、金額が各々だとよくないのでないか。
	柳委員（副議長）	一律でいいと思う。
	足立議長	私もそう思うが。たくさんしたい人はすればいいが、それ以下がないようにしたい。
	柳委員（副議長）	議員なので一律ですればいい。
	足立議長	できれば一律でそれ以上でも了とすることにしておこうか。一律ということで皆、いいか。
	皆	はい。
	足立議長	では一律いくらにするか。
		「千円、二千円、一律三千円にしよう。」の声あり。
	足立議長	そうは言っても千円や二千円という訳にはいかないだろう。
	田中委員長	香典でもそうはならないのに。
	柳委員（副議長）	緑の羽が三千円だから三千円でいいのではないか。
	足立議長	例えば管理職が5千円することになって議会が3千円というわけにはいかない。気持ちは分かるがそれはいけないと思う。
	柳委員（副議長）	議長と局長で執行部と調整してもらって改めて決めてもらうということで。
	足立議長	二人で執行部と話をしてそれが5千円になったとしても文句を言わないように。
	皆	はい。
	足立議長	では、執行部との協議で一任ということにしてほしい。
	濱野議会事務局長	送別会の出欠の返事は今日中にお願いする。日にちは最終日の22日で町内での開催予定だ。
閉会	田中委員長	以上で、特別委員会を閉会する。 *起立、礼 11時39分 閉会

上記のとおり会議の次第を記録し
これを証するため、ここに署名する

議会活動の在り方検討特別委員会

委員長

田中克美